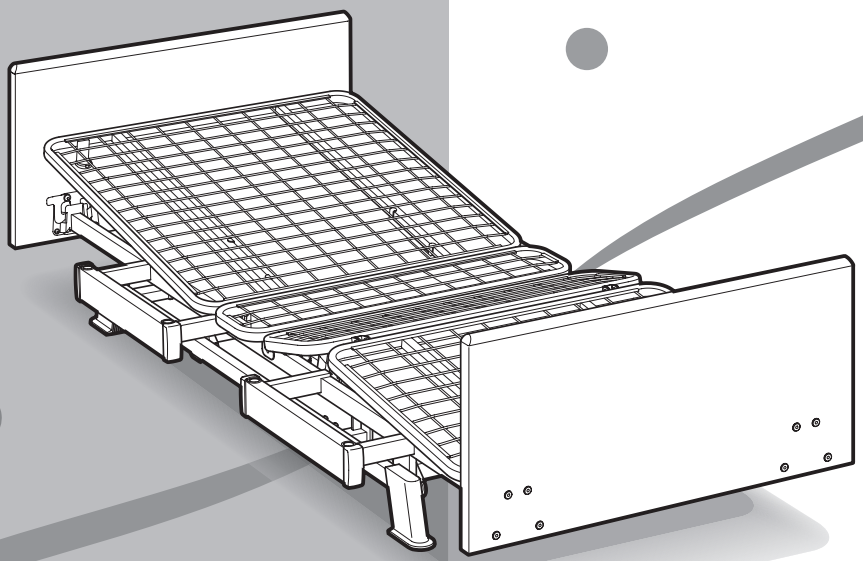
Seahonence Bed™

低床スタンダードコンセプトベッド

SR-800 シリーズ

取扱説明書

保証書付



※イラストはSR-832Gです

ベッドを正しくお使いいただくために シーホネンスからのお願い

このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書にはご使用上の注意事項や操作方法が記載されています。
- **ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになって、正しくお使いください。**
- ベッドを使用される方ばかりでなく、付き添いの方にも安全な操作方法を説明してください。
- お読みになった後も、いつでも見られる場所に大切に保管してください。
- ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店にお問合せください。

もくじ

- 安全にお使いいただくために …… 1〜5
  - 表示と絵表示について …… 1
  - 警告ラベルについて …… 1
  - 警告内容について …… 2〜3
  - 注意内容について …… 4〜5
- 仕　様 …… 6
- 主要部のなまえとはたらき …… 7
- 手元スイッチ …… 8〜11
  - なまえとはたらき …… 8〜9
  - 操作のしかた …… 10〜11
- 背上げ膝連動切り替えレバー …… 12
  - 操作のしかた …… 12
- 電源部・アクチュエーター部 …… 13
  - モーターシステムの構成 …… 13
- マットレス止め …… 14
- ヘッド・フットボードの着脱 …… 15〜19
  - 着脱のしかた（A·B·Dタイプ） …… 15〜16
  - 着脱のしかた（E·F·G·Hタイプ） …… 17〜18
  - 着脱のしかた（Cタイプ） …… 18〜19
- オプション …… 20〜23
  - ベッドサイドレール …… 20
  - オプションキャスターの取り付けかた …… 21〜22
  - マットレス …… 23
- 日常のお手入れ …… 24
- 故障かな？と思ったら …… 24
- 長期保管について …… 25
- アフターサービス …… 25
- 保証書 …… 裏表紙

シーホネンス株式会社

はじめに

安全にお使いいただくために

必ずお読みください

必ずご使用前に『**安全にお使いいただくために**』をよくお読みになり正しくお使いください。製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

表示と絵表示について

説明書の内容を無視し、誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を下の表示（絵表示と用語）で区分し、説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ **警 告**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が命にかかわるケガを負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ **注 意**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がケガを負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

〔絵表示の例〕

感電注意	△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図中の中に具体的な注意内容（左の図の場合には『感電注意』）が描かれています。
分解禁止	⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容（左の図の場合には『分解禁止』）が描かれています。
必ず守る	❗記号は、必ず実行していただく強制の内容があることを告げるものです。左図は、「必ず守る」を示します。

ベッドのご使用時には、下記の項目の『警告』および『禁止』を必ずお読みください。

■警告ラベルについて ☞1ページ参照
■警告内容について ☞2～3ページ参照
■注意内容について ☞4～5ページ参照

警告ラベルについて

ベッドをお使いの方に対して、特に注意していただきたいことをラベルにして、各ユニットなどに貼っています。

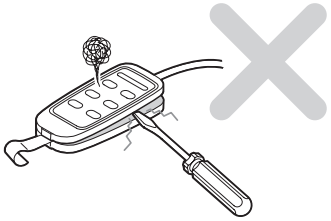
●警告ラベルは、はがしたり傷をつけたりしないでください。

警告

以下の項目は、全て危険行為ですので必ず守ってください。守らなければ人が生命にかかわるケガを負う可能性が想定されます。

●分解、改造はしない

事故、破損の原因となります。手元スイッチや電源ボックスなどを分解・改造しないでください。
また、弊社指定の技術者以外の方は、絶対に修理しないでください。



●お手入れは電源プラグを抜いてからおこなう

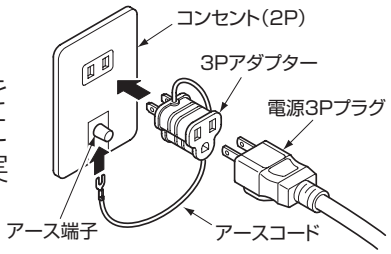
お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
事故、破損の原因となります。

●電源プラグの点検

火災、感電の原因となります。
電源プラグを定期的にコンセントから抜いて、乾いた布で、刃およびその取付け面を拭いてください。
電源プラグにホコリが付着していると、水分を含んで電流が流れ、絶縁不良を起こしやすくなり、発火するおそれがあります。

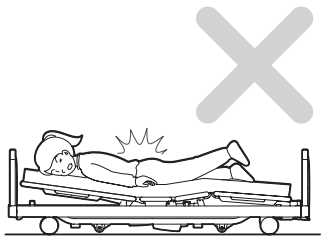
●3Pアダプター使用時はアースを必ずつける

2Pコンセントで使用するときは、3Pアダプターを使用してください。この場合は、必ずアダプターについているアースをコンセントのアース端子に確実に接続してください。



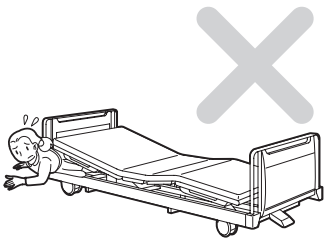
●うつ伏せで背上げ操作をしない

事故、ケガの原因となります。
うつ伏せで寝た状態での背上げ操作は関節を逆さに曲げることになり、ケガの原因になります。



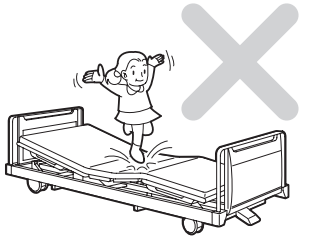
●ベッドの中やフレームの間にもぐりこまない

ベッドの可動部分（ボトムなど）とフレームやベッドサイドレールとの間に頭や、腕や足を挟むとケガの原因となります。
ベッドの中にもぐり込んだり、ベッドの中に頭、腕や足などを入れないでください。ベッドの下や周りに障害物がないか確認して操作してください。



●踏み台代わりにしたり、ベッドの上で飛び跳ねない

ベッドからの転落、転倒してケガの原因となります。
特にお子さまにご注意ください。



●ベッドサイドレール、ヘッド・フットボードのすき間に注意する

必ず守る

事故、ケガの原因となります。ベッドサイドレールや、ヘッド・フットボード各部のすき間に頭や首が入らないよう注意してください。すき間に入ると抜けなくなり、ケガをするおそれがあります。

●手や足などを挟まれないように注意する

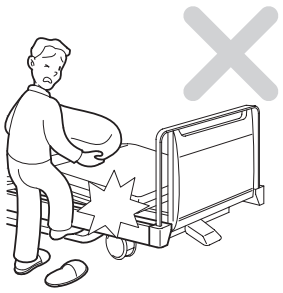
必ず守る

事故、ケガの原因となります。ベッドの操作時には、頭や腕、足をベッドの外に出してベッドサイドレールや周辺の家具などに挟まれたりしないように十分注意してください。また、医師や、看護、介護される方も患者さんの身体の位置や、状態に注意しておこなってください。特に、ベッドの操作中は、ベッドフレーム、ボトムの下に手や足を入れないでください。

●足先をベースフレームの上や下に置かない

禁 止

足先を挟んでケガの原因となります。
ベースフレームの上に足をかけたり、足先をベースフレームの下に置いたりしないでください。



●誤操作による事故を防ぐために

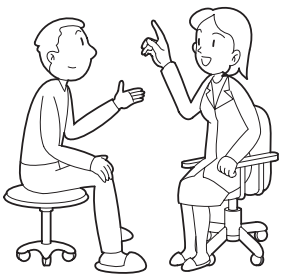
必ず守る

お子さまや操作が理解できないと思われる方がおひとりで手元スイッチにふれる可能性がある場合は、目の届かない位置に保管、または手元スイッチをその都度抜いて誤操作による事故を未然に防いでください。

●症状にあわせて使用する

必ず守る

患者さんあるいはご家族の方が直接ベッドを操作される場合は、医師や看護する方から症状にあった使用方法について十分説明をうけたうえでご使用ください。症状によっては、ベッドの操作が症状を悪化させる場合があります。



●乳幼児には使用しない

禁 止

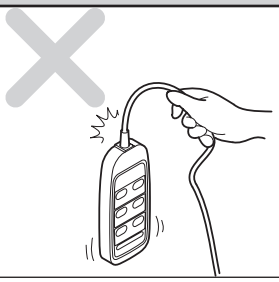
事故、ケガの原因となります。
このベッドは、大人用の設計になっています。乳幼児が使用しますとヘッド・フットボードやベッドサイドレールなどのすき間に挟まったり、すき間から転落する可能性がありますので絶対に使用しないでください。

注意　以下の項目は、全て危険行為ですので必ず守ってください。守らなければ人がケガを負う可能性や物品的損害の発生が想定されます。

●コードを傷つけない

禁 止

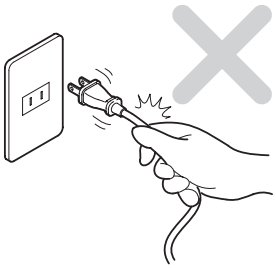
事故、破損の原因となります。
手元スイッチを落としたり、手元スイッチのコードや電源コードを強く引っ張ったり、ベッドを操作するときにコードを挟まないようにしてください。



●電源コードを持って抜かない

感電注意

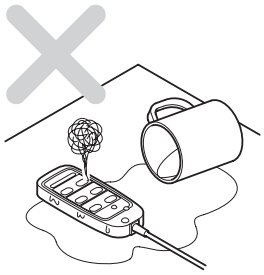
故障、感電の原因となります。
電源プラグを抜くときには、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って、引き抜いてください。また、濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。



●手元スイッチに水やジュースをこぼさない

感電注意

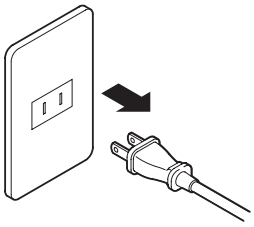
感電、事故、破損の原因となります。
手元スイッチは防水仕様ですが、むやみに水やジュースなどをこぼさないでください。
万一、液体がかかってしまった場合には、必ず電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。



●長時間使わないときは電源プラグを抜く

プラグを抜く

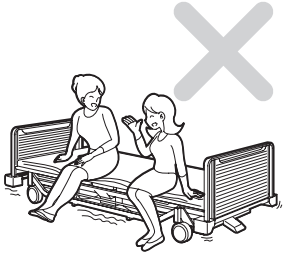
長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いておいてください。



●ベッドを二人以上で使用しない

禁 止

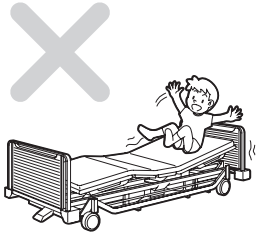
事故、破損の原因となります。
このベッドの最大使用者体重は1350N（138kg）です。



●上がっている背ボトムや足ボトムに乗らない

禁 止

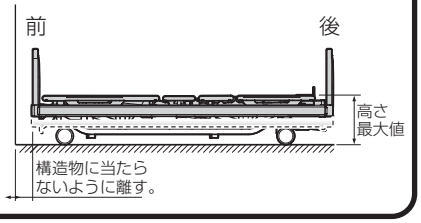
事故、破損の原因となります。



●高さ調節のとき、壁や梁に気をつけてください

必ず守る

ベッドの高さ調節で、前後に動きます。ご使用する際は、壁や梁に当たらないように確認してください。

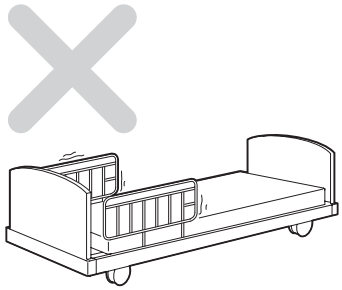


●他社製品とは組み合わせない

禁 止

事故、破損の原因となります。
マットレス、ベッドサイドレールなどは他社製品を使わないでください。
必ず弊社適合商品をお使いください。

☞20～23ページ参照



●不安定な路面での移動はさける

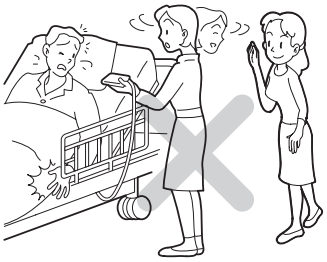
禁 止

事故、破損の原因となります。
凹凸の激しい路面や、段差の大きな路面での移動はできるだけおこなわないでください。
もしそのような場所で移動される場合は、ベッド高さを少し上げてゆっくり移動させてください。

●スイッチ操作は慎重におこなう

必ず守る

事故、ケガの原因となります。
手元スイッチの操作は便利で簡単ですが、スイッチ操作時は、患者さんの身体位置、状態を確認しながらおこなってください。また、操作前にベッドの下および、ベッド周辺を十分にチェックしてからおこなってください。



●ボードストッパーは必ずかける

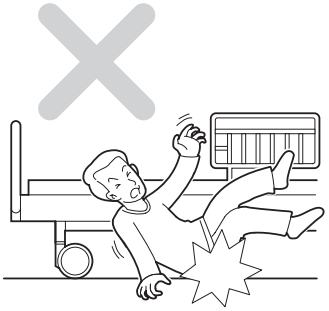
必ず実行

ボードストッパーは、必ずかけてご使用ください。
ベッド移動でボードを押す(引く)ときや身体を支えるためにボードにつかまったとき、外れると転倒してケガをするおそれがあります。

●ベッドからの転落に十分注意する

必ず守る

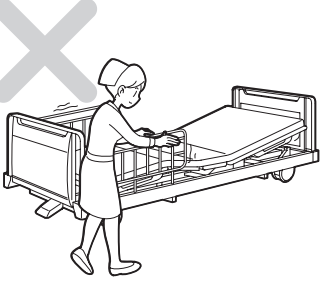
ベッドサイドレール使用時でも、ベッドサイドレールとベッドサイドレール、各ボードとベッドサイドレールのすき間から落下したり、ベッドサイドレールの上から身をのり出して落下して、ケガをするおそれがあります。



●ベッドサイドレールを持ってベッドを動かさない

禁 止

ベッドサイドレールを持ってベッドを動かさないでください。ベッドサイドレールに大きな力がかかり、変形･破損のおそれがあります。



仕　様

品名		SR-800(3モーター)　シリーズ							
品番		SR-893A	SR-893B	SR-893C	SR-893D	SR-833E	SR-833F	SR-833G	SR-833H
寸法	全長	213.5cm				209cm		207cm	
	全幅	103cm(ボトム幅89cm)				96cm(ボトム幅83cm)			
	高さ	27~64cm (オプションキャスター装着時30~67cm)							
材質	ヘッド・フットボードの材質	木目化粧シート貼り ウレタン塗装仕上げ	木目化粧シート貼り ソフトエッジ巻き仕上げ		ポリエチレン 樹脂成型品	ABS押し出し成型品 木目化粧シート貼り		木目化粧シート貼り ウレタン塗装仕上げ	木目化粧シート抗菌 厚物樹脂エッジ巻き
	ボトムの材質	ワイヤーメッシュボトム抗菌粉体塗装							
	メインフレームの材質	鋼板および鋼管抗菌粉体塗装							
	脚座の材質	ポリプロピレン樹脂成型品							
最大使用者体重／安全使用荷重		1350N (138kg) /1700N (174kg)							
消費電力		170W以下							
電源		入力:AC100V 50/60Hz　/　出力:DC24V							
背上げ		駆動方式 : アクチュエータ　/　背上げ角度 : 0~75度 (無段階) 連続使用時間 : 2分 (間欠18分)　/　モーター形式 : DCモーター (24V)							
膝上げ		駆動方式 : アクチュエータ　/　膝上げ角度 : 0~45度 (無段階) 連続使用時間 : 2分 (間欠18分)　/　モーター形式 : DCモーター (24V)							
高さ調整		駆動方式 : アクチュエータ　/　昇降距離 : 37cm 連続使用時間 : 2分 (間欠18分)　/　モーター形式 : DCモーター (24V)							

品名		SR-800(2モーター)シリーズ							
品番		SR-892A	SR-892B	SR-892C	SR-892D	SR-832E	SR-832F	SR-832G	SR-832H
寸法	全長	213.5cm				209cm		207cm	
	全幅	103cm(ボトム幅89cm)				96cm(ボトム幅83cm)			
	高さ	27~64cm (オプションキャスター装着時30~67cm)							
材質	ヘッド・フットボードの材質	木目化粧シート貼り ウレタン塗装仕上げ	木目化粧シート貼り ソフトエッジ巻き仕上げ		ポリエチレン 樹脂成型品	ABS押し出し成型品 木目化粧シート貼り		木目化粧シート貼り ウレタン塗装仕上げ	木目化粧シート抗菌 厚物樹脂エッジ巻き
	ボトムの材質	ワイヤーメッシュボトム抗菌粉体塗装							
	メインフレームの材質	鋼板および鋼管抗菌粉体塗装							
	脚座の材質	ポリプロピレン樹脂成型品							
最大使用者体重／安全使用荷重		1350N (138kg) /1700N (174kg)							
消費電力		170W以下							
電源		入力:AC100V 50/60Hz　/　出力:DC24V							
背上げ		駆動方式 : アクチュエータ　/　背上げ角度 : 0~75度 (無段階) 連続使用時間 : 2分 (間欠18分)　/　モーター形式 : DCモーター (24V)							
膝上げ		駆動方式 : 背・膝連動機能　/　膝上げ角度 : 0~15度 (解除も可能)							
高さ調整		駆動方式 : アクチュエータ　/　昇降距離 : 37cm 連続使用時間 : 2分 (間欠18分)　/　モーター形式 : DCモーター (24V)							

品名		SR-800(1モーター)シリーズ							
品番		SR-891A	SR-891B	SR-891C	SR-891D	SR-831E	SR-831F	SR-831G	SR-831H
寸法	全長	213.5cm				209cm		207cm	
	全幅	103cm(ボトム幅89cm)				96cm(ボトム幅83cm)			
	高さ	24cm・29cm・34cm (オプションキャスター装着時27cm・32cm・37cm)							
材質	ヘッド・フットボードの材質	木目化粧シート貼り ウレタン塗装仕上げ	木目化粧シート貼り ソフトエッジ巻き仕上げ		ポリエチレン 樹脂成型品	ABS押し出し成型品 木目化粧シート貼り		木目化粧シート貼り ウレタン塗装仕上げ	木目化粧シート抗菌 厚物樹脂エッジ巻き
	ボトムの材質	ワイヤーメッシュボトム抗菌粉体塗装							
	メインフレームの材質	鋼板および鋼管抗菌粉体塗装							
	脚座の材質	ポリプロピレン樹脂成型品							
最大使用者体重／安全使用荷重		1350N (138kg) /1700N (174kg)							
消費電力		170W以下							
電源		入力:AC100V 50/60Hz　/　出力:DC24V							
背上げ		駆動方式 : アクチュエータ　/　背上げ角度 : 0~75度 (無段階) 連続使用時間 : 2分 (間欠18分)　/　モーター形式 : DCモーター (24V)							
膝上げ		駆動方式 : 背・膝連動機能　/　膝上げ角度 : 0~15度 (解除も可能)							

主要部のなまえとはたらき

手元スイッチ

ベッドの高さ、ボトムの角度を無段階で調節できます。
上部についているフックで定められた場所にかけてください。
※操作(動作)については、「手元スイッチ」を参照してください。

☞8～11ページ参照

ヘッドボード

ボードストッパーを外して、
上に持ち上げると外れます。

☞15～19ページ参照

フットボード

ボードストッパーを外して、
上に持ち上げると外れます。

☞15～19ページ参照

背ボトム

座ボトム

マットレス止め

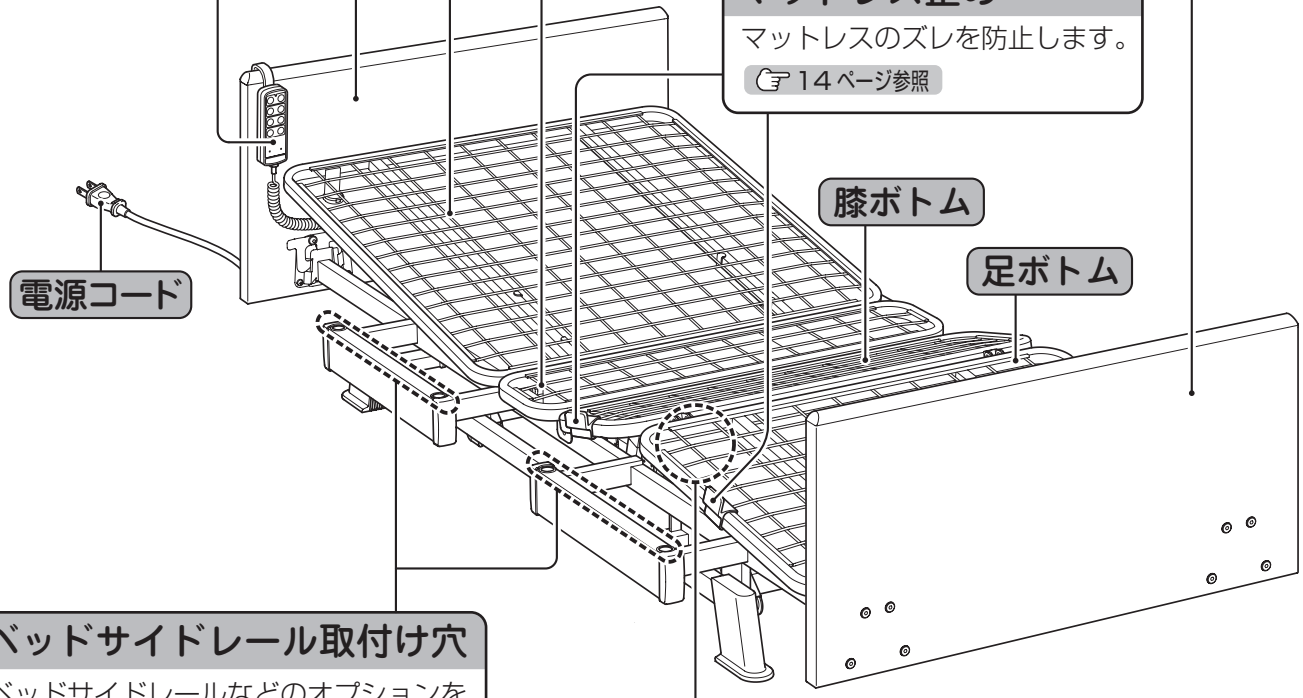
マットレスのズレを防止します。

☞14ページ参照

膝ボトム

足ボトム

電源コード



ベッドサイドレール取付け穴

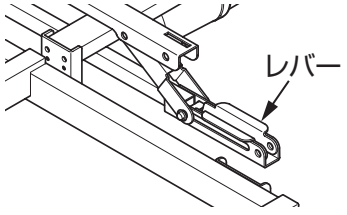
ベッドサイドレールなどのオプションを
取り付けられます。
片側にそれぞれ4ヶ所あります。

☞20ページ参照

背上げ膝連動切り替えレバー

「背上げ膝連動」と「背上げ」の切り替
えができます。（1・2モーターのみ）

☞12ページ参照



※イラストはSR-832Gです

使いかた

手元スイッチ

なまえとはたらき

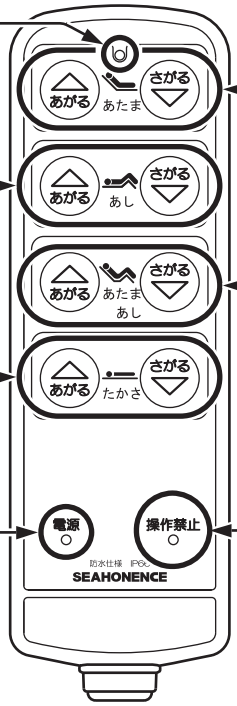
3モーター　SR-893A 、SR-893B 、SR-893C 、SR-893D 、SR-833E 、SR-833F
SR-833G 、SR-833H

操作ランプ
ボタン操作時に点灯します。

膝ボトムの上げ下げボタン
膝ボトム(あし)の角度が調節できます。

ベッドの上げ下げボタン
ベッドの高さが調節できます。

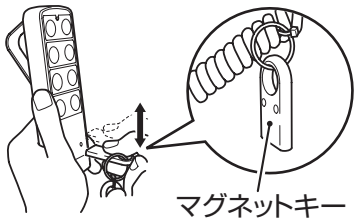
電源ランプ
電源プラグをコンセントに差すと点灯します。



背ボトムの上げ下げボタン
背ボトム(あたま)の角度が調節できます。

背･膝ボトムの上げ下げボタン
背ボトム(あたま)･膝ボトム(あし)の角度が同時に調節できます。

セーフティロックスイッチ
付属の専用マグネットキーを操作禁止の表記部付近で上下にかざすと、手元スイッチの操作可能･禁止の切り替えができます。



● 操作禁止ランプについて
手元スイッチの操作可能・禁止状態を表わします。

点灯時：操作可能／消灯時：操作禁止

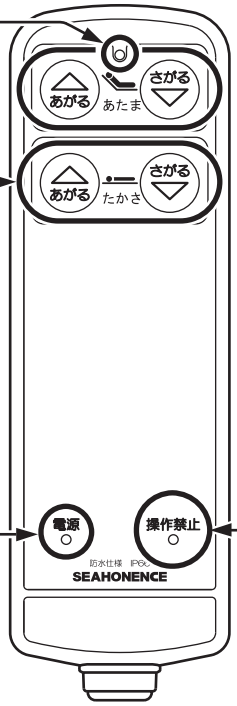
※電源プラグをコンセントから抜いて、再度コンセントに差し込んだ場合、操作禁止状態になります。ベッドを操作する場合は、マグネットキーで操作可能に切り替えて下さい。

2モーター　SR-892A 、SR-892B 、SR-892C
SR-892D 、SR-832E 、SR-832F
SR-832G 、SR-832H

操作ランプ
ボタン操作時に点灯します。

ベッドの上げ下げボタン
ベッドの高さが調節できます。

電源ランプ
電源プラグをコンセントに差すと点灯します。



1モーター

SR-891A、SR-891B、SR-891C、SR-891D、SR-831E、SR-831F
SR-831G、SR-831H

操作ランプ

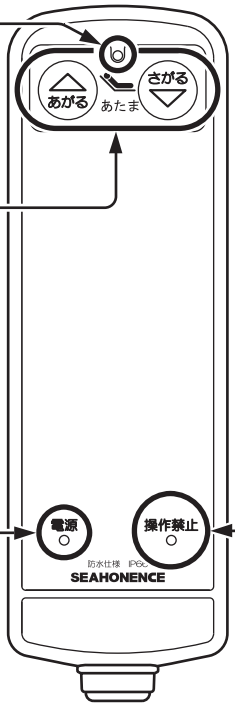
ボタン操作時に点灯します。

背ボトムの上げ下げボタン

背ボトム(あたま)の角度が調節できます。

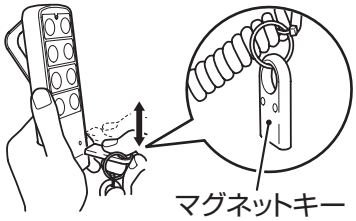
電源ランプ

電源プラグをコンセントに差すと点灯します。



セーフティロックスイッチ

付属の専用マグネットキーを操作禁止の表記部付近で上下にかざすと、手元スイッチの操作可能･禁止の切り替えができます。



● 操作禁止ランプについて

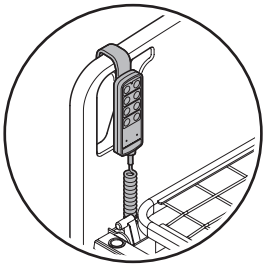
手元スイッチの操作可能・禁止状態を表わします。

点灯時：操作可能／消灯時：操作禁止

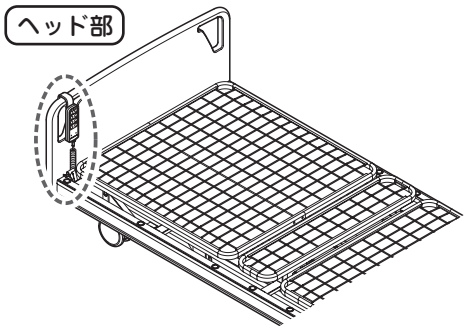
※電源プラグをコンセントから抜いて、再度コンセントに差し込んだ場合、操作禁止状態になります。ベッドを操作する場合は、マグネットキーで操作可能に切り替えて下さい。

お願い

●手元スイッチは指定の場所に掛けてください。



ヘッドボードやベッドサイドレールなどに必ず掛けてください。



Point

●手元スイッチを押してもベッドが動かないときは、「故障かな？と思ったら」を参照して点検してください。 ☞24ページ参照
それでも直らない場合は、販売店にご連絡ください。

●モーターの連続使用時間は2分までです。2分以上の連続使用はおこなわないでください。
続けて使用する場合は十分に時間をおいて使用してください。

お願い

●お子さまや操作が理解できないと思われる方がおひとりで手元スイッチにふれる可能性がある場合には、電源プラグをその都度コンセントから抜いて誤操作による事故を未然に防いでください。

●手元スイッチは防水仕様ですが、むやみに水やジュースをこぼすと、感電、事故、破損の原因となります。
万一、液体がかかってしまった場合には、必ず電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。

操作のしかた

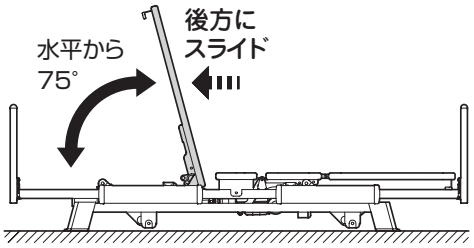
●手元スイッチのボタンでベッドの背ボトム、膝ボトム、ベッドの高さを無段階に調節できます。ボタンを押すと動き、離すとその位置で止まります。必要な位置まで動かしてお使いください。

対象品番　SR-893A 、SR-893B 、SR-893C 、SR-893D 、SR-833E 、SR-833F 、SR-833G 、SR-833H

3モーター

●背上げについて

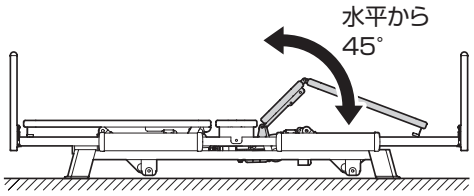
●ベッドから起き上がるとき
●ベッドでの読書やテレビ鑑賞に便利



■背ボトムの角度を調節できます。
背ボトムは、水平から最大75度まで調節できます。

●膝上げについて

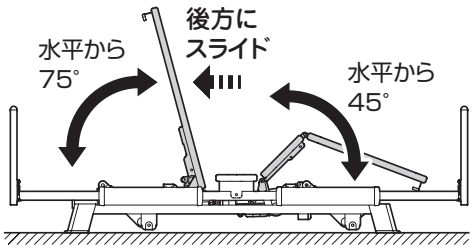
●背上げをおこなう場合に便利
●からだに負担をかけない



■膝ボトムの角度を調節できます。
膝ボトムは、水平から最大45度まで調節できます。
※背上げをおこなう場合、先に膝ボトムを上げておくと体のずれが少なくなります。
※からだに負担がかからないように調節します。

●背・膝上げについて

●体のずれを少なく背上げを行う場合に便利

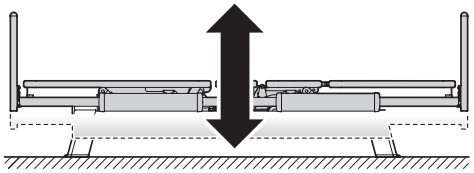


■背・膝ボトムを同時操作できます。
背ボトムは水平から最大75度、膝ボトムは水平から最大45度まで同時に調節できますが、どちらかが水平または最大になると片側のみの操作になります。

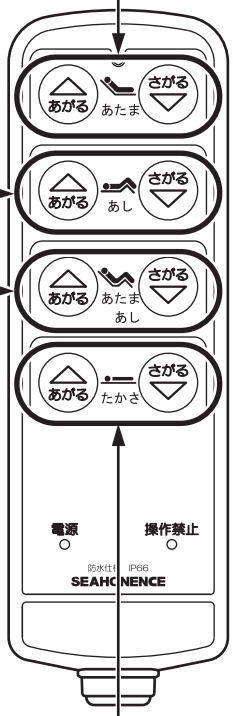
●高さ調節について

●乗り降りのときに高さを調節
●検診などしやすい高さに調節するのに便利
●ベッドの下や周辺を掃除するときに便利

脚座タイプ　　：27～64cm
キャスタータイプ：30～67cm



■ベッドの高さを調節できます。
床からボトムまでの高さを27～64cm、キャスター装着時は30～67cm間で調節できます。



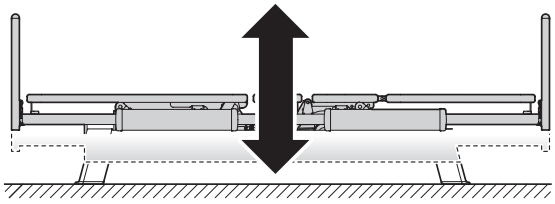
対象品番　SR-892A 、SR-892B 、SR-892C 、SR-892D 、SR-832E 、SR-832F 、SR-832G 、SR-832H

2モーター

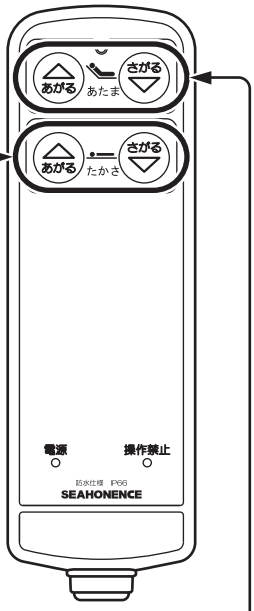
●高さ調節について

- ●乗り降りのときに高さを調節
- ●検診などしやすい高さに調節するのに便利
- ●ベッドの下や周辺を掃除するときに便利

脚座タイプ　　：27～64cm
キャスタータイプ：30～67cm

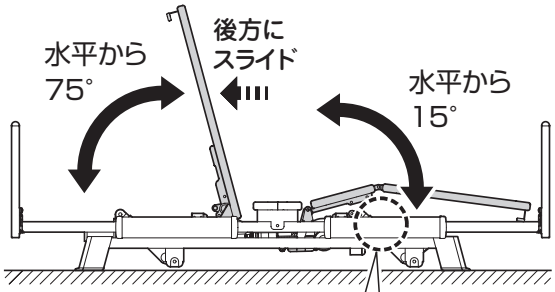


■ベッドの高さを調節できます。
床からボトムまでの高さは27～64cm、キャスター装着時は30～67cm間で調節できます。

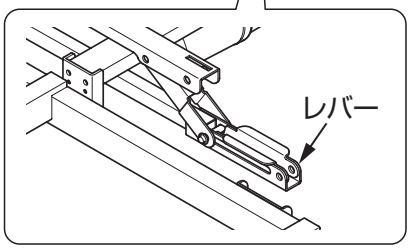


●背上げについて

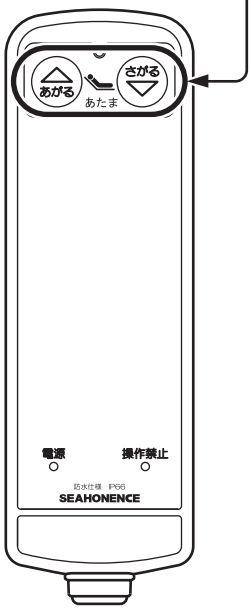
- ●ベッドから起き上がるとき
- ●ベッドでの読書やテレビ鑑賞に便利



背上げ膝連動切り替えレバーにより「背上げのみ」と「連動」の切り替えができます。
☞12ページ参照



■背ボトムの角度を調節できます。
背ボトムと膝ボトムが連動し、背ボトム75度、膝ボトム15度まで上がります。
背上げ膝連動切り替えレバーにより「背上げのみ」と「連動」の切り替えができます。
1モーター、2モーターは、膝ボトムだけでの角度調節はできません。



1モーター

対象品番　SR-891A 、SR-891B 、SR-891C 、SR-891D 、SR-831E 、SR-831F 、SR-831G 、SR-831H

警 告

- ●ベッドに乗り降りする場合は乗り降りしやすい高さにベッドを調節し、座ボトムに腰かけてからおこなってください。
  他のボトムから乗り降りすると、ケガや故障のおそれがあります。特に背ボトム、足ボトムだけに荷重をかけると大変危険です。

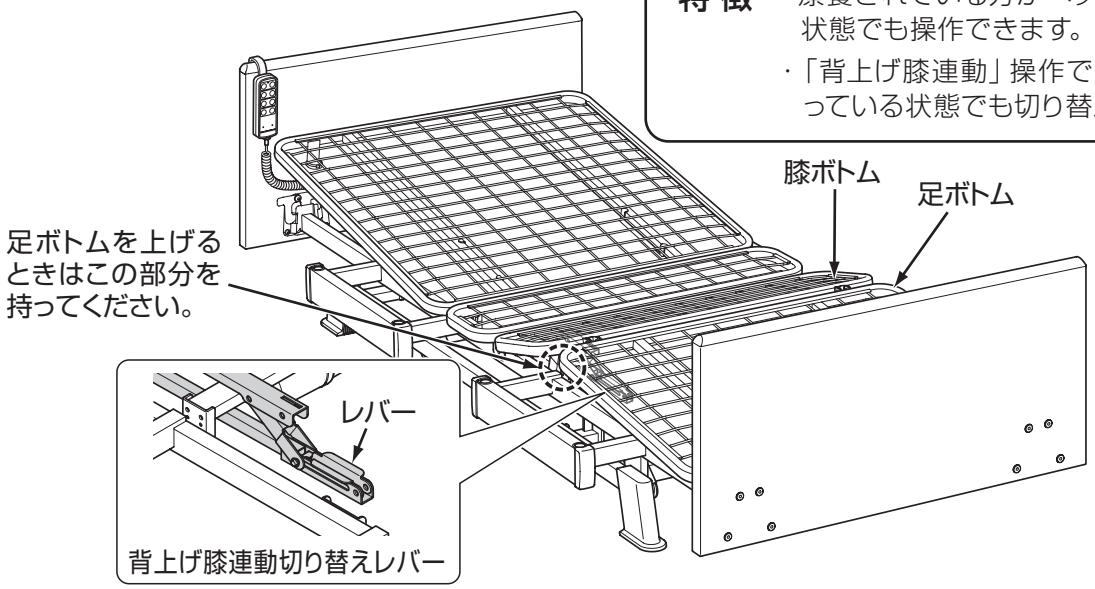
背上げ膝連動切り替えレバー

操作のしかた

●切り替えレバーにより背ボトムと膝ボトムが連動して上げる「背上げ膝連動」と背上げのみの「背上げ」の2種類の上げかたが選択できます。療養されている方の状態に合わせて使い分けてください。

対象品番	SR-892A、SR-892B、SR-892C、SR-892D、SR-832E、SR-832F、SR-832G、SR-832H SR-891A、SR-891B、SR-891C、SR-891D、SR-831E、SR-831F、SR-831G、SR-831H

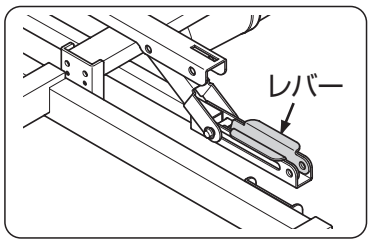
特 徴
・療養されている方がベッドに乗っている状態でも操作できます。
・「背上げ膝連動」操作で膝ボトムが上がっている状態でも切り替えができます。



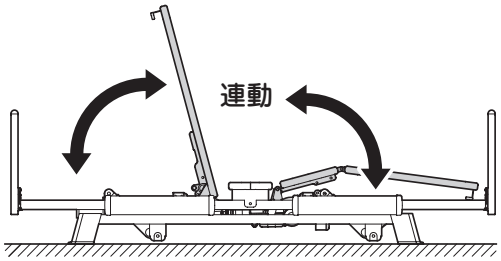
1 足ボトムを持ち上げる

2 背上げ膝連動切り替えレバーを操作する

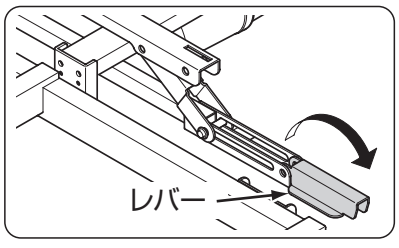
背上げ膝連動状態



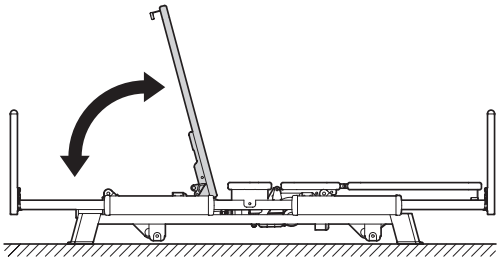
レバーが図のような位置にあると膝連動状態になります。



背上げ膝連動解除状態



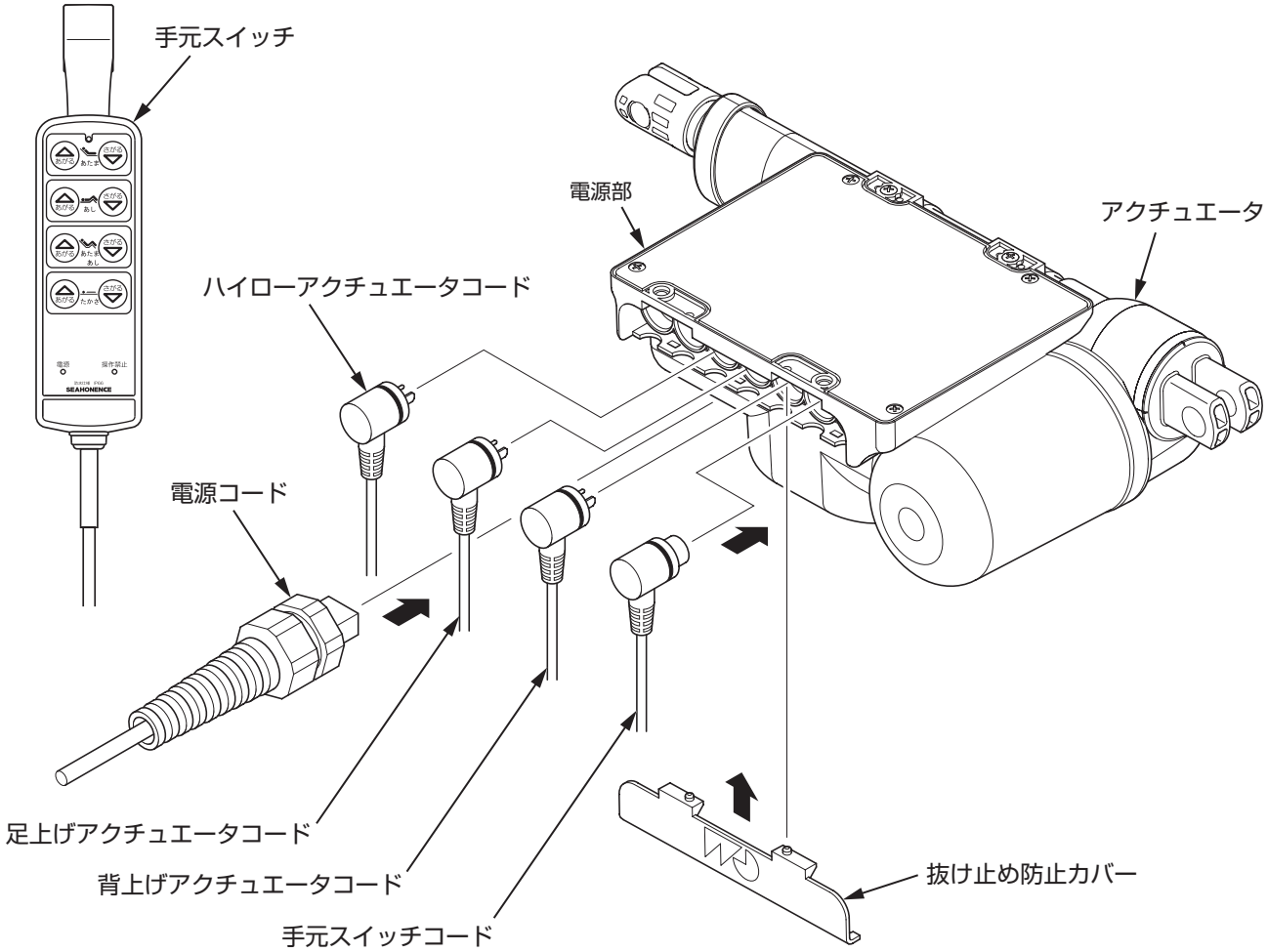
レバーを上げると連動が解除され、背上げのみの操作になります。

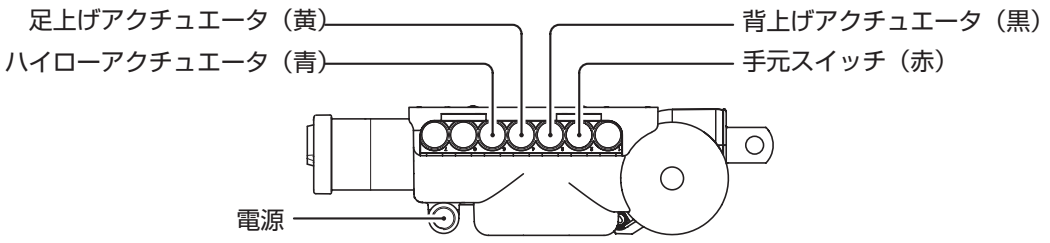


警 告
●背上げ膝連動切り替えレバーの操作は、必ず手でおこなってください。
●ボトムとフレームの間で手を挟まないよう注意してください。

電源部・アクチュエーター部

モーターシステムの構成





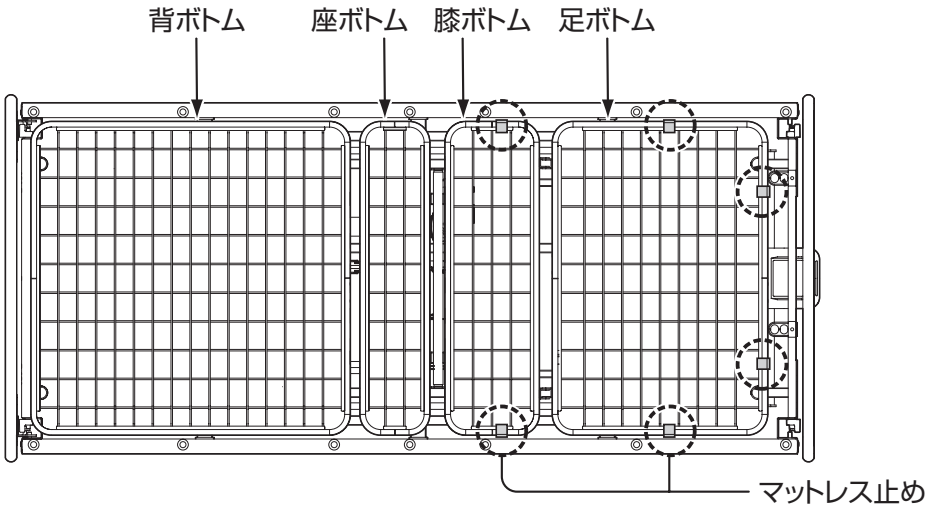
コード接続部詳細

注 意

- 使用電源は100V以外では使用しないでください。
- 電源コードのプラグは確実にコンセントに差し込んでください。手元スイッチの電源ランプが点灯していることを確認してください。
- ボトムが上がりきる、または下がりきった時に手元スイッチのボタンを押しつづけると過電流がかかり回路が遮断され作動しなくなります。
- 手元スイッチのボタンを押したまま電源コードのプラグを抜かないでください。電源部の半導体が破損し、事故の原因になります。

マットレス止め

■ベッドをお使いになる方に合わせて取り付け位置を決めてください。



（取り付け位置参考例）

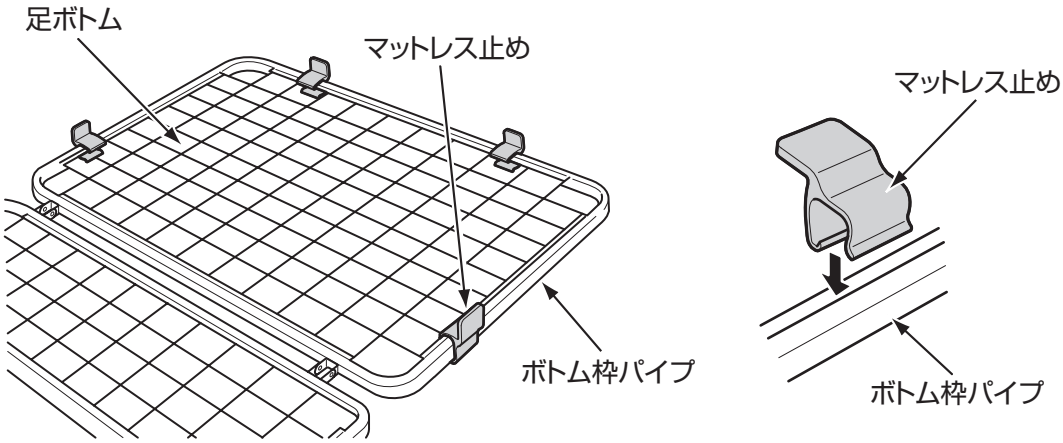
警 告

事故、破損をします。

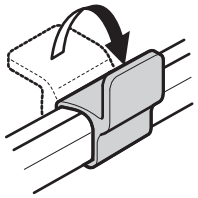
- ベッドへの乗り降りの邪魔になるため、座ボトムへのマットレス止めの取り付けはおすすめできません。
- 背ボトムには取り付けないでください。ギャッチ機構により上下しますので、ベッドサイドレール、回転式アーム介助バーと接触し危険です。

取り付けかた

1 マットレス止めをボトム枠パイプに差し込む



2 取り付けたマットレス止めを矢印方向に回転させ、ボトム枠パイプに固定する



ヘッド・フットボードの着脱

注 意

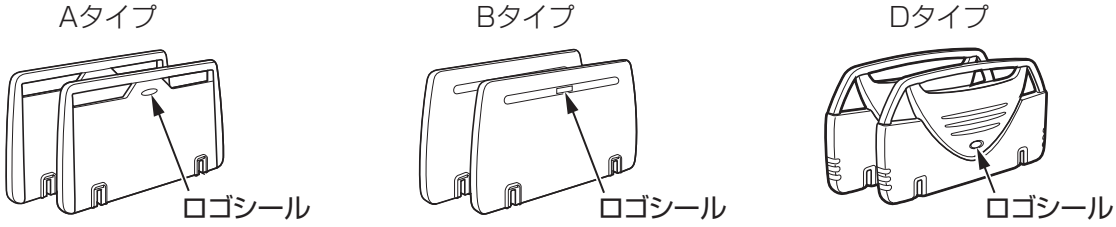
事故、破損、ケガをします。

- ヘッド・フットボードの取り付け、取り外しの際は、手や指などを挟まないように注意してください。
- ヘッド・フットボードはしっかり最後まで差し込み、確実にボードストッパーまたはノブボルトで固定してください。不用意にボードが外れるおそれがあります。
- ヘッド・フットボードには腰を掛けたり寄りかかったり無理な荷重をかけないでください。

着脱のしかた（A・B・Dタイプ）

対象品番　SR-89○A 、SR-89○B 、SR-89○D

ヘッド・フットボードの種類

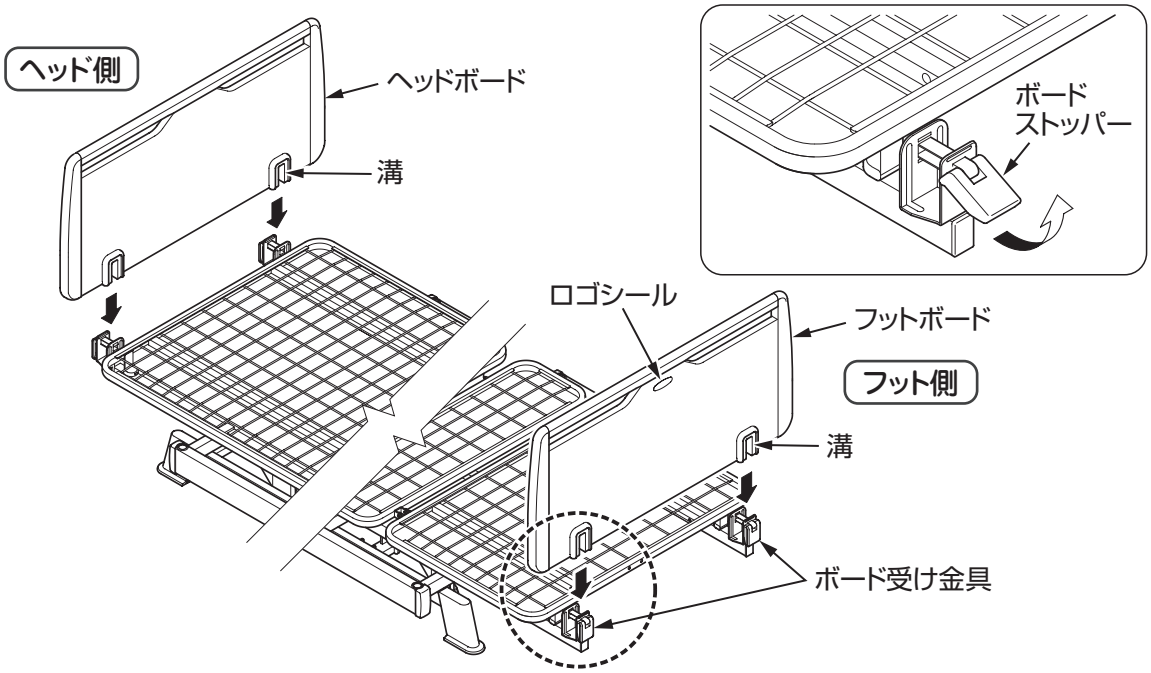


ロゴシールがあるほうがフットボードです。

取り付けかた

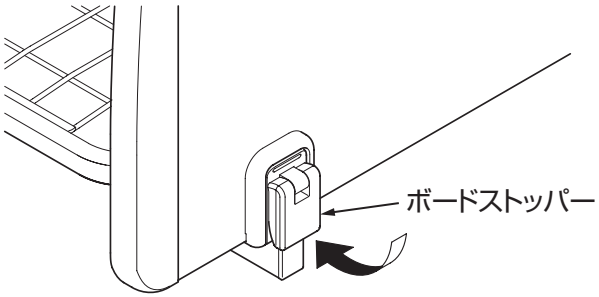
1 ヘッド・フットボードを取り付ける

ボード受け金具のボードストッパーを起こし、ヘッド・フットボードの溝をボード受け金具に差し込みます。



2 ロックする

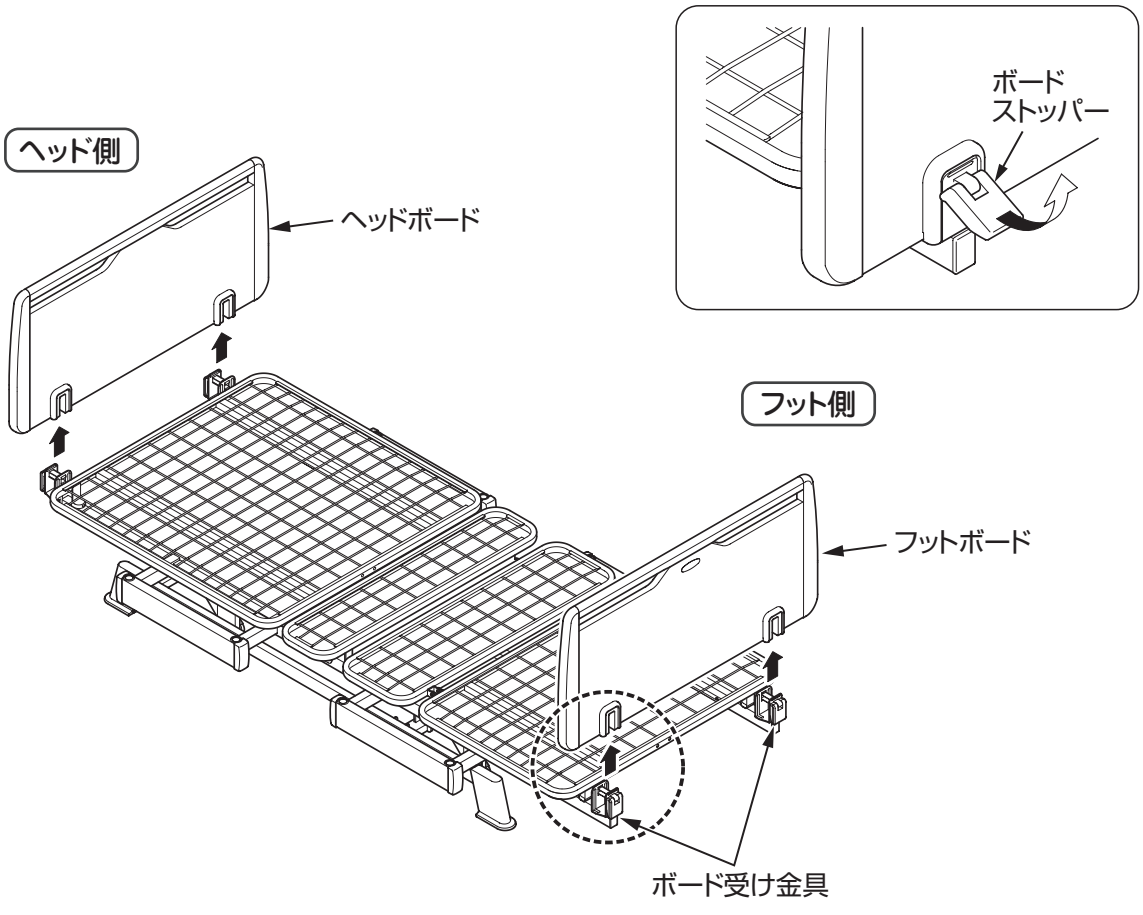
ボードストッパーを矢印の向きに動かしてロックします。



取り外しかた

1 ヘッド・フットボードを取り外す

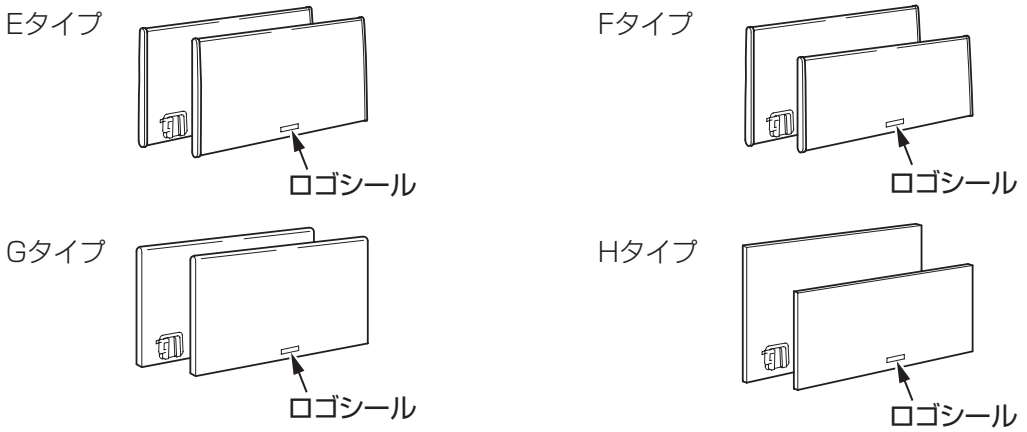
「取り付けかた」と逆の要領でボードストッパーのロックを解除し、ヘッド・フットボードを両手で持って、真上に取り外します。



着脱のしかた（E・F・G・Hタイプ）

対象品番　SR-83○E 、SR-83○F 、SR-83○G 、SR-83○H

ヘッド・フットボードの種類

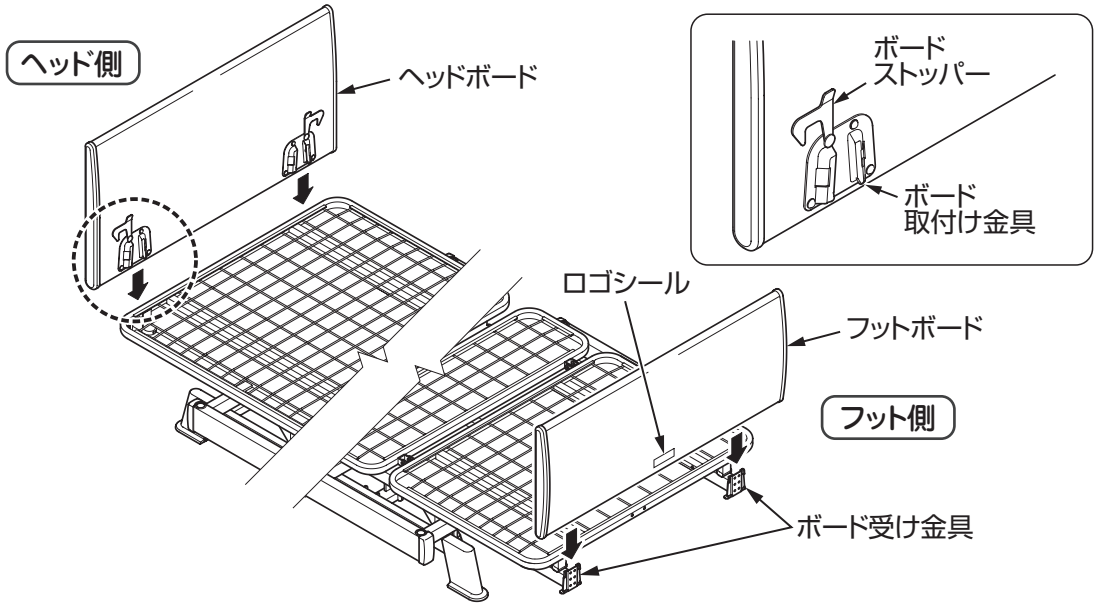


ロゴシールがあるほうがフットボードです。

取り付けかた

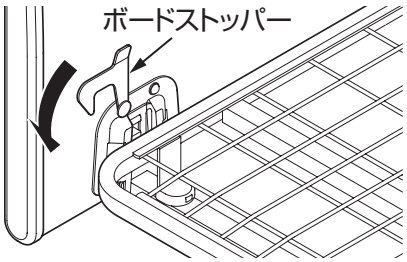
1 ヘッド・フットボードを取り付ける

ボードストッパーを回転させて、ボード取付け金具をボード受け金具に最後まで差し込みます。



2 ロックする

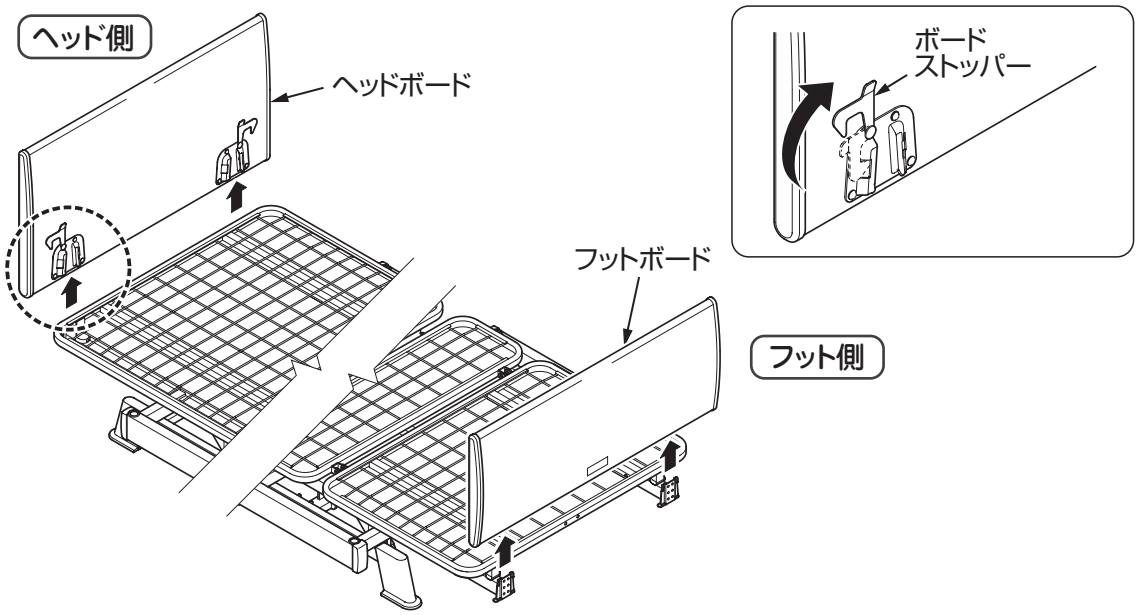
ボードストッパーを矢印の向きに動かしてロックします。



取り外しかた

1 ヘッド・フットボードを取り外す

「取り付けかた」と逆の要領でボードストッパーを回転させてロックを解除し、ヘッド・フットボードを両手で持って、真上に取り外します。



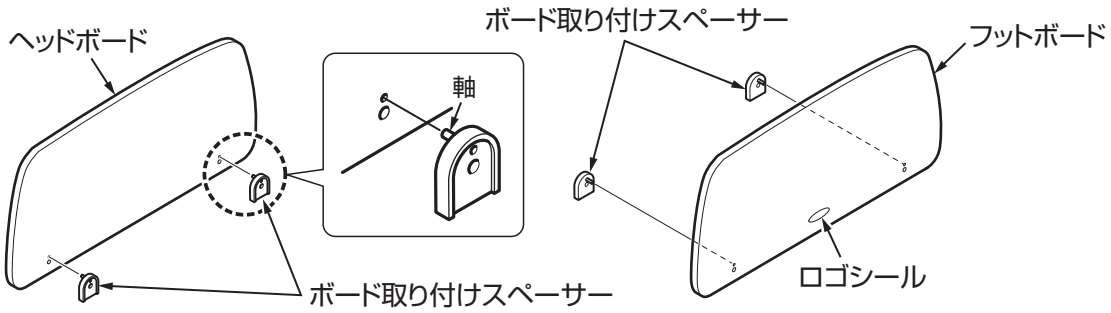
着脱のしかた（Cタイプ）

対象品番　SR-893C 、SR-892C 、SR-891C

取り付けかた

1 ボード取り付けスペーサーを取り付ける

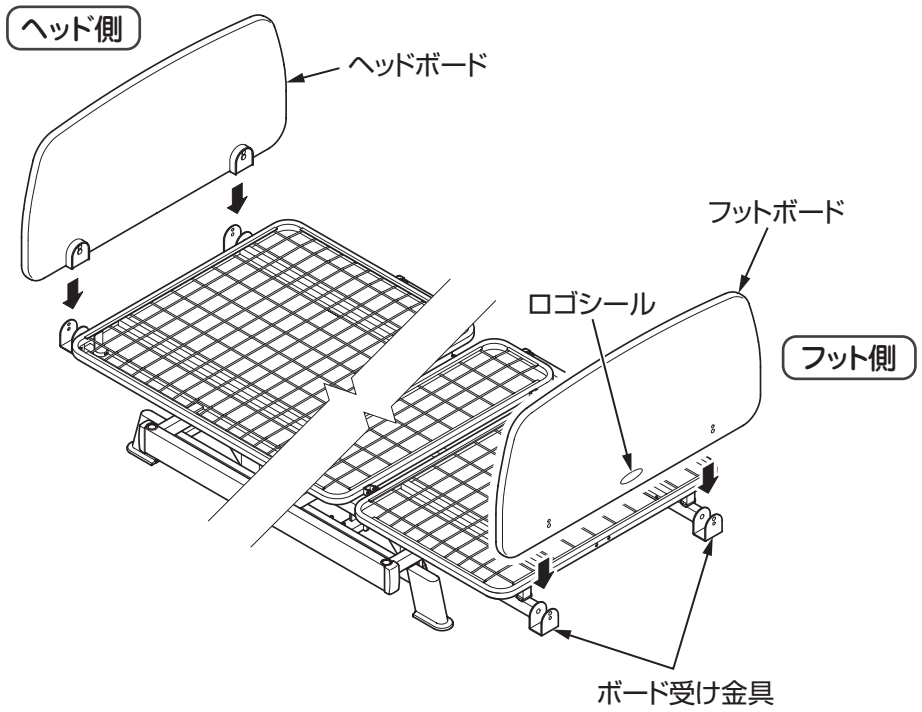
ヘッド･フットボードの穴に（下図参照）ボード取り付けスペーサーの軸を差し込みます。



※ロゴシールがあるほうがフットボードです。

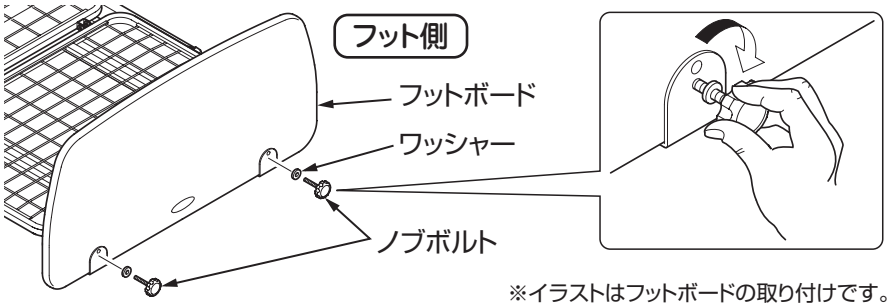
2 ヘッド・フットボードを取り付ける

ヘッド・フットボードのボード取り付けスペーサーをボード受け金具に差し込みます。
※ボード取り付けスペーサーがベッドの内側を向くように取り付けてください。



3 ノブボルトで固定する

ノブボルトとワッシャーで締め付けて、ヘッド・フットボードを固定します。



※イラストはフットボードの取り付けです。

取り外しかた

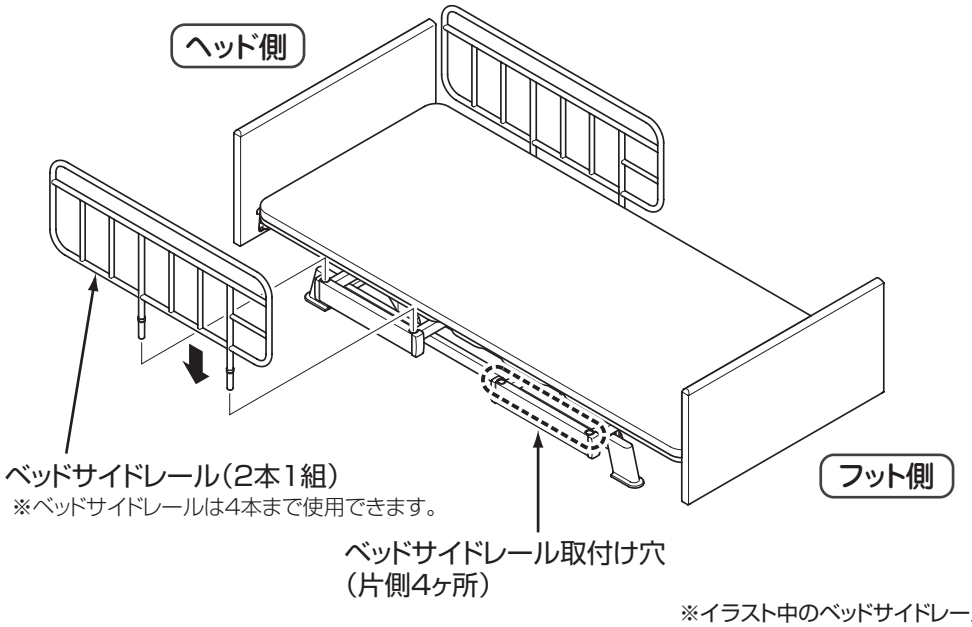
1 ヘッド・フットボードを取り外す

「取り付けかた」と逆の要領でノブボルトとワッシャーを外し、ヘッド・フットボードを両手で持って、真上に取り外します。

オプション

ベッドサイドレール

●ベッド両側のベッドサイドレール取付け穴を利用してベッドサイドレールなどのオプションを使用できます。

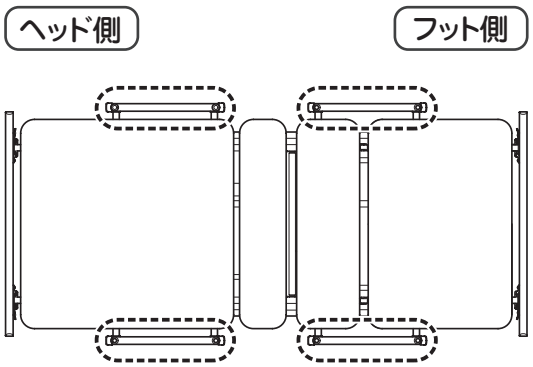


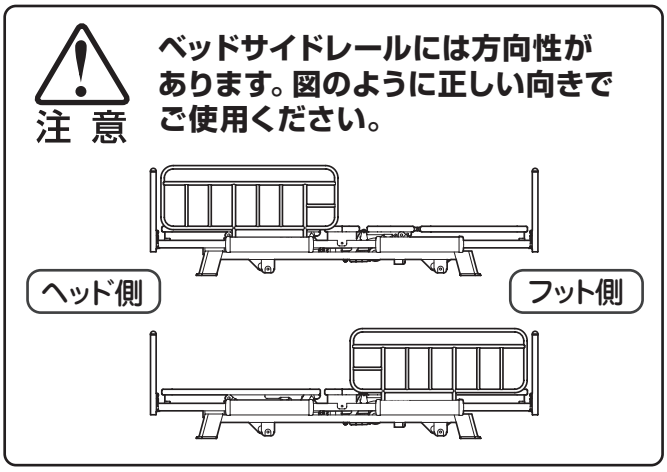
※イラスト中のベッドサイドレールはAB-170Rです。

取り付けかた

1 ベッドサイドレールを取り付ける

(　　)で囲んだそれぞれのベッドサイドレール取付け穴を使用して、1本のベッドサイドレールを奥まで差し込みます。





ベッドサイドレール・回転式アーム介助バー

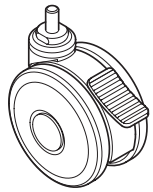
SR-800シリーズに取り付けることができるサイドレールの種類は下表のとおりです。

	ベッドサイドレール	回転式アーム介助バー
品番	・AB-170R　・AB-171　・AB-190R　・AB-2410　・AB-2411	・AB-40R

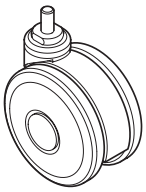
オプションキャスターの取り付けかた

●キャスターは、ストッパー付きと無しの2種類があります。

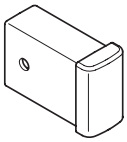
部品の確認



キャスター
ストッパー付き（2個）



キャスター
ストッパー無し（2個）



キャップ（4個）

ワッシャー（4個）

スプリングワッシャー(4個)

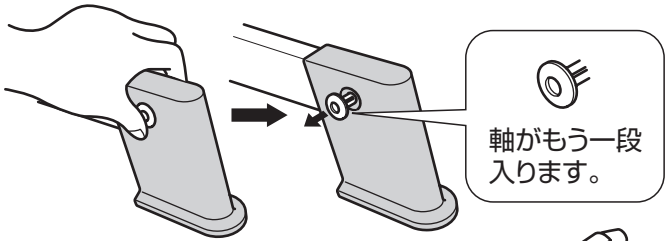
取り付けかた

1 ハイローベースユニットの脚座を取り外す

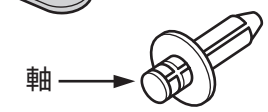
プッシュリベットの取り外しかた

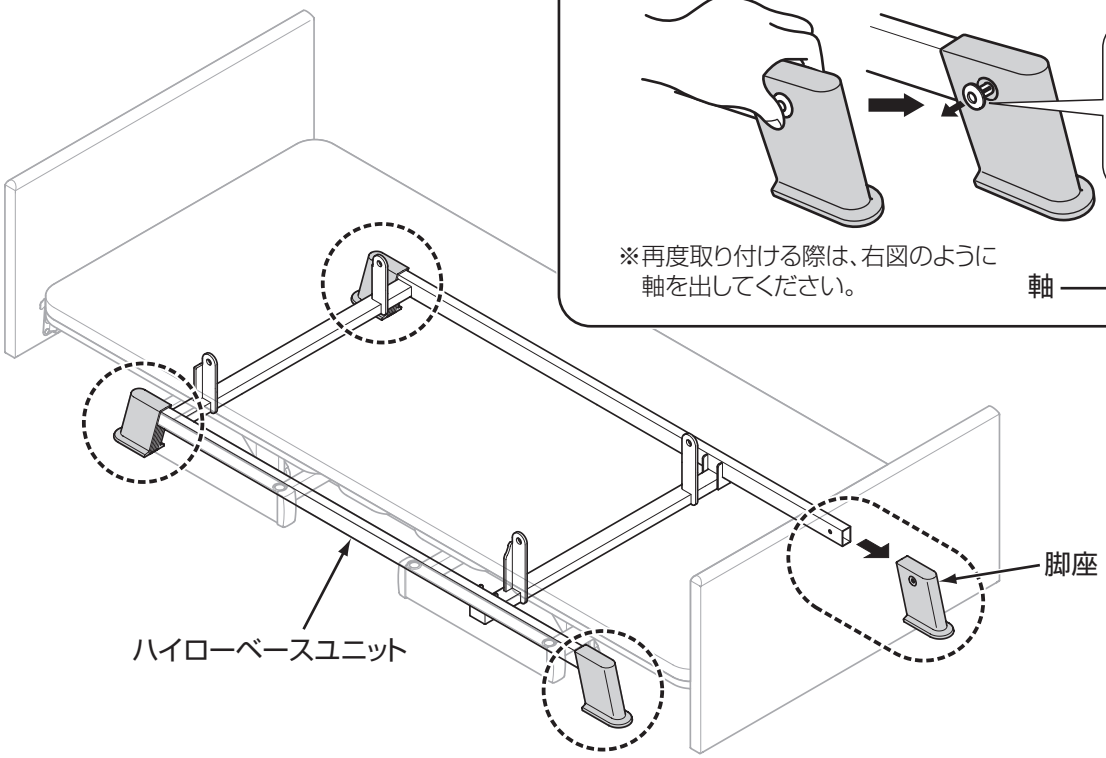
カチッと音がするまで軸を、さらに押し込んでください。

※指で押し込めない場合は、押し込みすぎないように注意して
ドライバー等で軽く押し込んでください。

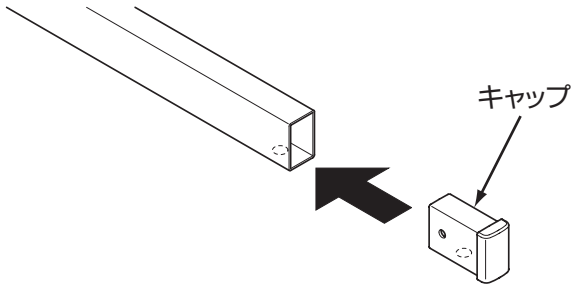


※再度取り付ける際は、右図のように
軸を出してください。

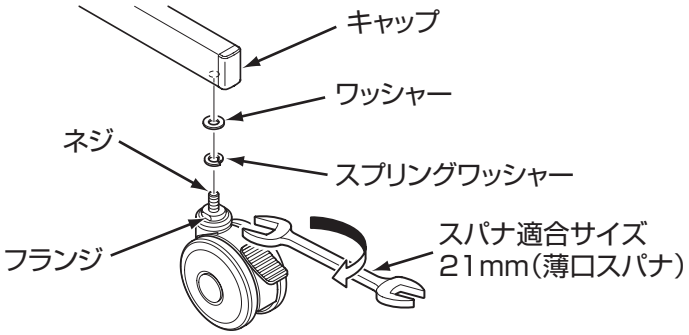




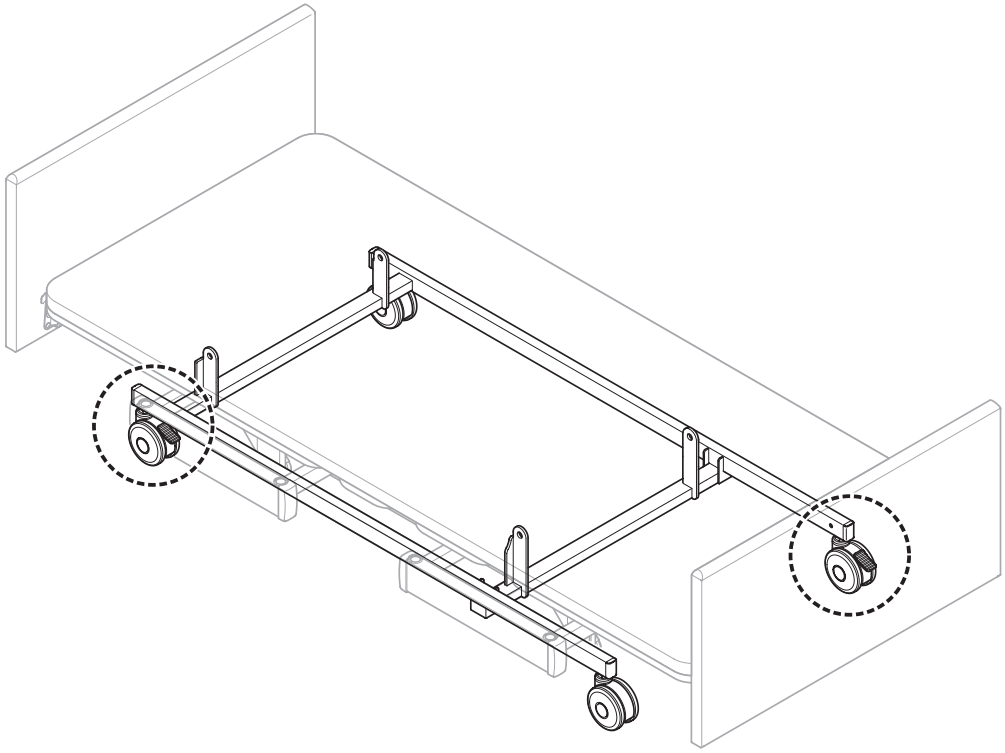
2 ハイローベースユニットの先端の穴とキャップの穴位置を合わせて差し込んでください。（4ヵ所）



3 キャスターのネジにワッシャーとスプリングワッシャーを入れて、キャスターを取り付けてください。適合するサイズのスパナを使用して、フランジを締付けてください。（4ヵ所）

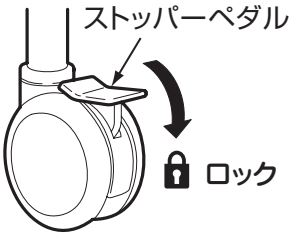


4 ストッパー付きと無しのキャスターが対角になるように取り付ける。



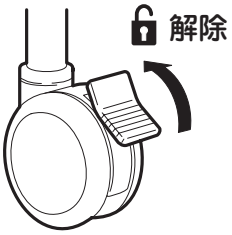
ロックする

ストッパーペダルを踏み込みます。



ロック解除する

ストッパーペダルを押し上げます。



Point

●ベッドを組立てる際には、キャスターを固定状態にしてからおこなってください。

警告

事故、破損、ケガをします。

●確実に締付けられていないとキャスターの脱落などによりベッドがバランスを崩し、思わぬけがをするおそれがあります。
●移動する際は必ずストッパーペダルを押し上げ、ロックを解除しておこなってください。
●ベッド設置後は必ずストッパーペダルを踏みこんでロックしてください。
●キャスターがロックされた状態でベッドを無理に動かすと、故障の原因となりますので、絶対におこなわないでください。

マットレス

マットレスの種類

■支援用具があれば日常動作が可能な方に適応

MB-2511・MB-2510・MB-4511・MB-1511・MB-3511　ダブルウェーブマットレス

- 腰をかけたとき、手をついたときの沈み込みが少なく、安定性と体圧分散性に優れています。
- 独自のダブルウェーブ構造によりベッドの動きに合わせてしなやかに曲がります。
- 体圧を維持する適度な硬さと長時間の使用にもへたりがありません。
- 通気性、通水性があるので、カビや雑菌などが繁殖しにくく、清潔さを保てます。
- 上下、裏表の区別はありません。
- 側地は、防水性で清拭消毒等が可能です。（MB-4511に限る）

■マットレス表面が硬さの異なるリバーシブル仕様のマットレス

RM-110・RM-410　リバーシブルマットレス

- ソフトフェース面は、全体的に柔らかく身体に優しくフィットして自然な寝姿勢を保つことができます。
- ハードフェース面は、全体的に硬めで不自然な身体の沈み込みを抑えて寝返り時の安定性に優れています。
- 通気性、通水性があるので、カビや雑菌などが繁殖しにくく、清潔さを保てます。
- 側地は、防水性で清拭消毒等が可能です。（RM-410に限る）

■生活動作全体で人的支援が必要な方に適応

SA-5511　リアルコンフォートマットレス

- 体圧分散効果が高く、身体を均一に支えることができます。
- プロファイル加工により身体との接触面が小さく身体の部位の圧迫を軽減します。
- 音鳴り軽減効果のある特殊な側生地を採用することにより、ギャッチアップ時の不快な摩擦音を低減します。
- 透湿性と防水性に優れているのでムレることがなく、付着した汚れは清拭による消毒が可能です。

注 意

事故、破損をします。

- このベッドには、必ず弊社製のマットレスを組み合わせてご使用ください。他社製のマットレスは、寸法や折れ曲がりの点で、適合しないだけでなく、ベッドに負担をかけ故障の原因になります。

日常のお手入れ

■拭き掃除をする場合は柔らかい布を使用し、水で薄めた中性洗剤に浸してよく絞っておこなってください。

■その後、乾いた柔らかい布でふき取ってください。

■洗浄液を使用する場合は下記の薬品を指定の濃度に薄めてご使用ください。

塩化ベンザルコニウム液(オスバン)	0.05%～0.2%
塩化ベンゼトニウム液(ハイアミン)	0.05%～0.2%
クロルヘキシジン液(ヒビデン)	0.05%

警 告

事故、破損、ケガをします。

●事故を防止するため、必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。

警 告

必ず水で薄めた中性洗剤をご使用ください。

●揮発性のもの（シンナー、アルコール、ベンジン、アセトン、クレゾール）などは絶対に使用しないこと。本体が変色したり、塗装がはがれたりします。

故障かな?と思ったら

■故障でない場合がありますので、修理を依頼される前に以下の項目をチェックしてください。
それでも直らない場合は、ベッドの使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜き販売店に修理をご依頼ください。

症　状	チェック	処　置
手元スイッチの電源ランプが消えている	コンセントに電源はきていますか？	コンセントに他の電気機器のプラグを差し込んで、電気がきているか確認してください。
	電源プラグはコンセントに差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	手元スイッチのコネクターが電源ボックスから外れていませんか？	手元スイッチのコネクターを差し込んでください。 ☞13ページ参照
手元スイッチの操作禁止ランプが点灯しない	セーフティロックスイッチで操作不可にしていませんか？	セーフティロックスイッチで操作可にしてください。
	―	「手元スイッチの電源ランプが消えている」の項目を確認してください。
電源プラグが差し込まれているが、ベッドが動かない	ベッド周辺、可動部に障害物がありませんか？	障害物を取り除いてください。
ベッドの移動ができない	キャスターがロックされていませんか？	キャスターのロックを解除してください。 ☞21～22ページ参照
ボードが外れない	ボードのストッパーレバーがロックされていませんか？	ボードストッパーをフリーの状態にしてください。 ☞15～19ページ参照

長期保管について

■ベッドの高さを最低位置まで下ろしてください。
■背ボトム、膝ボトムを水平の位置まで下ろしてください。
■ベッドの上にはマットレス以外のものを載せないでください。
■マットレスの上には何も載せないでください。（マットレスの上に物を乗せたままにしますとマットレスが変形する場合がありますのでおやめください。）
■必ず電源プラグをコンセントから抜き、電源コードは破損しないよう束ねてください。
■立て掛けたり、横倒しにしないでください。
■高温、多湿、ホコリの多い場所での保管は避けてください。
■取扱説明書は大切に保管してください。

アフターサービス

■サービスをご依頼される前に、今一度この取扱説明書をよくお読みください。それでも異常のある場合は、お買い上げ販売店にご相談ください。

保証期間中

①品名・品番
②お買い上げ日
③故障・異常内容（詳しく）
④施設名・ご氏名・ご住所・電話番号

保証期間が過ぎているとき

お買い上げ販売店にご相談ください。修理により使用できる製品については、ご要望により有償で修理いたします。

■このベッドには保証書を添付しています。［販売日・購入日］などの記入事項をよくお読みいただき、大切に保管してください。
■保証期間は、お買い上げから1ヶ年間です。
■弊社では、ベッドの補修部品（商品の機能を維持する部品）の最低保有期間を製造打ち切り後6年としております。
■アフターサービスについてご不明な点がございましたら、お買い上げ販売店にご相談ください。

MEMO

1.保証書

この医療・療養施設用ベッドには保証書を添付しています。「販売店・購入日」などの記入をお確かめになり、記載内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

2.修理を依頼されるとき

故障した際は、お買い上げ販売店もしくはメーカーまでご連絡ください。

■連絡していただきたい内容

●品名、品番　●故障・異常の内容（できるだけ詳しく）　●お買い上げ日　●病院・施設名、お名前、ご住所、電話番号

■修理を依頼される前に

サービスを依頼される前に、今一度この取扱説明書をよくお読みください。それでも異常のある場合は、お買い上げ販売店もしくはメーカーにご相談ください。

■保証期間内は

保証書の記載内容に基づき無償で修理いたします。ただし、保証期間内でも修理が有償になる場合があります。詳しくは、下記の保証書をご覧ください。

3.アフターサービスについてご不明な点

お買い上げの販売店もしくはメーカーまでお問い合わせください。

保証書

品名／品番	SR-800シリーズベッド	保証期間	お買い上げより1ヵ年間
お客様	お名前 〒 住所 TEL	販売店	お買い上げ日　　年　月　日 販売店名 住所 TEL

1.1年間の保証期間に取扱説明書に従った正常な使用状況で故障した場合には、無償修理致します。

2.保証期間内でも次の場合は有償になります。

①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および破損がある場合。
②お買い上げ後の落下による事故および破損。
③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧による故障および破損。
④本書の提示がないもの。
⑤本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

3.本書は国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

4.本書は再発行いたしませんので紛失しないようご注意ください。

販売店の方へのお願い　お買い上げ日および貴店名前、住所、電話番号を記入、捺印したうえでお客様にお渡しください。

修理・お取り扱いお手入れなどのご相談は、
まずお買い上げの販売店へお申し付けください。

10月1日は 福祉用具の日

カスタマーサポートお問い合わせ窓口 ▶▶▶ **FreeCall 0120-20-1001**（無料 ツーワ）

シーホネンス株式会社　【大阪本社】〒537-0001 大阪市東成区深江北3-10-17 TEL 06-6973-3471

©2010 SEAHONENCE INC.（シーホネンス株式会社）All Rights Reserved.

2010.04.01